

軍機

五二根機密第一六號ノ二

自昭和十七年九月十五日
至昭和十七年九月三十日

第五十根機密地隊司令部戦時日誌

第五十根機密地隊司令部



2183

一 二 三 四 五

終 過
人員、現状
合 達 報 告 等
参 考
作 戦 経 過、概 要

目 次

(目次終)

自昭和十七年九月十五日
至昭和十七年九月二十日
第五根據地隊司令部戰時日記

一 経過

(1) 一般情勢

十五日附第五警備隊第五航空隊第五通信隊ヲ以テ第五
上根據地隊ノ編制發令サレ北方部隊A0防備隊ニ編入
第五上根據地隊司令部並ニ第五警備隊司令部所在
先任指揮官トシテ A0防備部隊ヲ指揮引續キ作戰ニ從
事申中 同日司令部官横須賀員ニ於テ着任横須賀鎮
守府中ニ事務ヲ開始ス 十七日横須賀員ニ於テ君川丸ニ
乗艦鳴神島ニ向ケ出港十九日大津ニ於テ第五艦隊司令部
ト打合セ、二十三日鳴神島ニ進出直子ニ陸上將旗ヲ掲揚
A0防備部隊指揮ヲ執リ引續キ作戰ニ從事ス

(2) 敵軍ノ情勢

（一）航空機

（1）十音重爆撃機（B-25）七機、戦機（P-39）三十機以上未襲以来
敵機、行動不活発ナリトモ、十五日以降ハ俄然活発トナリ
連日未襲日ニ一乃至三回ニ及ビ敵ハ新ニ前進基地ヲ設

置セル疑濃厚トナレリ

（2）敵^{（前線）}我カ北方航路ヲ察知得タルモノ、如ク附近行動中、味
方艦船ニ對シテ攻撃執拗ナリ

（二）艦船

（1）敵潜水艦、行動ハ北海支隊ノセシ為移駐時相當活発ナ
リシモ、其ノ後、行動不活発ナリ

（2）水上艦艇、状況ハ不明ナリ

（三）任務制配備

（一）任務

人

基地潜水部隊	陸上防備部隊	海上防備部隊	部	隊
第五艦隊 第一根據				
第五艦隊司令部	北海支隊長	第五艦隊司令部 第五艦隊司令 第五艦隊司令	指揮官	
第六艦隊司令部	北海支隊	第五艦隊司令部 第五艦隊司令部	兵力	
哨戒攻撃	陸上戦	海上哨戒攻撃 陸上戦協力	主要任務	

(三) 軍隊区分

聯合艦隊 第五艦隊所屬
北方部隊 A) 防備部隊

(二) 編制

A) 防備部隊は、以て鳴神島ヲ確保シ將來我が對米北支連
改依戦ノ據莫クシム

(二) 作戰指導

中央及其、他ト、連絡

九月十五日首席參謀軍令部海軍省艦政本部施設本部

ト、事務打合せ

九月十日首席參謀軍令部海軍省艦政本部ト事務打合せ

九月十九日大森三於五艦隊司令部ト作戰一般關ル打合せ

(第五艦隊司令部ニ對スル要望事項覚書説明)

陸軍部隊	通信部隊	基地艦隊部隊
地 隊 司 令 官		
直 率	第五通信隊司令	第五航空隊司令
鹿野丸 駒橋陽丸	第五通信隊	第五航空隊
測量其、他	無線通信連絡 索敵探知	索敵哨戒 敵艦航空機撃破 戦中全般支援

(二) 指揮官ノ判断

(1) 十九日敵飛行機ノ来襲状況ヨリ見テ敵ハ新々「INDREANOF」諸島ニ陸上飛行基地ヲ設置セル旨ナリ

(2) 飛行機ニ依ル海上哨戒可能ナル現状ニ於テハ敵潜水艦ハ南方面ニ於ケル行動ハ不忌濟トナリ千島北海道方面ニ進出ノ旨ナリ

(3) 敵水上艦艇ニ對スル情况不明ナルモ有力部隊ハ行動ヲガルモノト認ム

要スルニ敵ハ強カイル陸上航空兵力ヲ以テ鳴神島ノ防備ヲ破摧スルト共ニ潜水艦ト協同味ヲ輸送船ヲ攻撃シ以テ我が補給路ヲ遮断シテ漸次戦力ノ低下スルヲ待テ一舉ニ鳴神島ノ奪還ヲ企圖シタルモノト判断ス

(三) 作戰計画

鳴神島ヲ中心タル周辺一帯、敵軍ヲ嚴シク防備施設ヲ促
進強化シテA〇防備部隊独力ヲ以テ之ヲ確保ス

(2) 基地航空部隊潜水部隊ヲ以テ攻勢ヲ揮シ所在ノ敵ヲ
撃破シ當方面最前進根據地隊トシテ機能ヲ十全ニ發
揮セントス

(四) 麾下及友軍ノ行動概要

(一) 麾下部隊

(A) 第五艦隊

敵機ノ撃墜ノ防備諸施設、強化ニ懸念スル傍ヲ越冬
準備トシテ各種施設、強化擴充及輸送物資ノ揚陸
ニ努ム

(B) 第五航空隊

十五日以來水戦一機水偵三機ヲ以テ偵察哨戒ニ從事ス

水戦六機水偵三機ノ増強ヲ得敵機ノ撃撃ヲ免ルト共ニ水戦ニ機
宛交互ニ使用シテ空哨戒ニ従事ス

(C) 第五五通信隊

無線連絡ノ敵情探知ニ従事

(2) 麾下艦船

湾口終ニ附近海面ノ哨戒

第五五潜水隊平首發舞鶴ノ向ケ回航 呂六平五潜水平七
潜水平首鳴神島着同日呂六平七潜水ハ敵機ノ銃撃ニ會作
戦繼續不能トナリ修理ノ為横須賀ノ向ケ出港之ガ為内地
艦還修理ヲ定テリシ呂六平七潜水ハ依投ヲ取止ム
監視艇五隻平首發修理ノ為横須賀ニ回航
駒橋陽老丸ハ測量艇敵機ノ銃撃ヲ受ケ空艇傷者三
名ト出測量不能トナリシヲ以テ測量ヲ打ち切り平九日發片岡

海軍用航

鹿野丸 岩礁ニ搁座浸出セルヲメ之ヲ廢棄スルニ要兵器ヲ陸上ニ

轉用ス

(3) 友軍部隊

北方部隊方ハ概テ陸奥海灣ニテリテ作戰全般ノ推進ニ任シテ
アリ

(2) 敵軍ノ実況

(1) 艦艇

鳴神島附近於テ急動ハ北ヲ認メス

(2) 航空機

(A) 大艇ニ偵察ノ上戦爆機令ニテ未襲スルヲ例トス

(B) 艦船入泊中ハ艦船ヲ攻撃シ 五日標トス

(C) 北方輸送路ニ對シテ大艇及爆機ヲ以テ反覆偵察攻撃ナシ

6.

加へ攻撃乎半終ハ熟田島西方約百裡ニ及ハリ

(六) 作戰ニ影響有セル事項

特記事項ナシ

(ホ) 戦備及政策事項

特記事項ナシ

二 人員現狀

(イ) 司令部

(ロ) 職員官氏名

職	主務	官	氏名	部	事
司令官		少将	秋山勝三	吉	着任
参謀		中佐	安並正俊	同	石
军医長		医少佐	中野喜三	同	右
参謀		大尉	山本壯吉	同	右

同	同	同	同	附	主計長	主大尉	小林亨	千五日着任 五日前着任 五日前着任
同	同	同	同	廢務主任	醫中尉	佐藤克也	五日前着任 五日前着任	五日前着任
同	同	同	同	庫衣糧長	主曹長	山田正治	同	同
同	同	同	同	庫通信長	兵曹長	山田正俊	同	同
同	同	同	同	庫貯糧長	同	清水實次郎	同	同

(二) 下士官兵及其他員數

兵種	兵科	機關科	工作科	主計科	其他	合計
員數	二二	三	〇	八	〇	三三

(四) 庫下總員數

種別	士官	特准	下士官	兵	其他	計
員數	二九	五八	三二	一五二	八二二	三二五

其他設備隊員兼遣工員ナリ